

きもの d a y 結城ガイドラインについて

結城市観光協会 会長 初見寿秋
きもの day 結城実行委員会
実行委員長 小島 章

「きもの d a y 結城」を、参加者、スタッフが、安全で安心してお楽しみいただくために、新型コロナウイルス感染症対策としてガイドラインを策定しましたので、感染拡大防止に努めていただきますようお願いいたします。

1 実施の判断

- ①報道などからの情報により感染拡大状況を把握し、行政からの要請を踏まえて、主催者が総合的に判断する。
- ②参加者が属する自治体などから移動について外出自粛など求められていないこと。

2 感染症対策：共通事項

次の方は、ご遠慮くださいますようお願いいたします。

- ①体温が37.5度以上ある方
- ②新型コロナウイルス陽性判定を受けている方、または現在、医師に自宅待機等の指示を受けている方
- ③のどの痛み、頭痛、関節痛、息苦しさ、咳、下痢、結膜炎症状、味覚障害等の症状がある方
- ④過去2週間以内に、新型コロナウイルス感染症陽性が疑われる方
- ⑤過去2週間以内に、政府から入国制限、観察期間を必要とされる国・地域への渡航ならびに、該当国との在住者と濃厚接触がある方

参加される際の注意事項

- ② 必ず、マスク着用・アルコール消毒にご協力ください。
- ② 当日、体調の優れない方は、参加をご遠慮ください。

3 実施時における適切な安全対策

参加者同士での着付け等をはじめ、密集・密接しての会話や大声での会話を控え、感染防止対策の遵守を徹底する。

- ① 結城紬きものレンタルを希望する方をはじめ、スタッフは、開催日2週間前からの健康状態を把握し、開催日に受付窓口で、健康チェックシートを提出すること。シート未提出者、記録不足者及び当日の検温で高熱が出た方は参加を認めない。
- ② 受付を行うスタッフ及び各事業所等のスタッフは、マスク着用し、特に参加者と密接になる場合は更にフェイスシールドを着用すること。
- ③ 各事業者は消毒液によりこまめな消毒を行うこと。
- ④ 参加者およびスタッフ同士での会話する際には、互いの距離をしっかりと確保し配慮すること。
- ⑤ 各事業者等については、各事業者管理者の指示に従いそれに従うこと。

- ⑥参加者のゴミについては、基本的には各自持ち帰りとする。
- ⑦仮に、ゴミを持ち帰っていただけなかった場合、鼻水、唾液等が付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉し、ごみを回収する。
回収する方は、マスクや手袋を着用すること。マスクや手袋を脱いだ後は必ず石鹸や流水で手を洗い、手指消毒をすること。各自の飲み物は各自で管理し、必ず持ち帰り処分すること。
- ⑧いばらきアマビエちゃん登録を行うこと。

4 衛生対策の徹底

- ①スタッフ・参加者の「マスク着用、うがい・手洗い、検温」の徹底すること。
- ②大声での発声、至近距離での会話を控えるよう周知すること。
- ③共有物の消毒、消毒液の設置を行うこと。
- ④定期的な換気を行うこと。

5 期間中に感染者が発生した場合

- ①参加者・スタッフ・事業者等で発生した場合、また濃厚接触者となった場合は、すみやかにきものday結城実行委員会事務局に連絡する。
きものday結城実行委員会事務局は、実行委員長および結城市観光協会長・行政・筑西保健所へ連絡し、指導に従って行動する。
- ②きものday結城実行委員会事務局は、万一感染が発生した場合は、個人情報記載された書面（健康チェックシート）の取扱いには十分注意すること。

6 その他の留意事項

- ①最新の情報や感染予防および防止について、自身で情報収集する姿勢を持つこと。
- ②感染防止のために主催者が決めた事項については遵守し、参加者・スタッフ・事業者等は無理をして実施することは、多大なる迷惑をかけるため、決して無理をしないこと。
- ③未成年の参加者等については、保護者への協力を依頼する。
- ④日頃から検温や体調などの健康状態について留意してもらい、かぜの症状が見られた場合には無理に参加することのないようにする。
- ⑤屋内での実施するイベントについては、その利用する各事業者の注意事項に従い利用すること。
- ⑥本ガイドラインは、現段階で得られている情報に基づき作成している。今後の状況により、逐次見直しを行って行く。

【参考となる情報】

厚生労働省

- ・新しい生活様式
- ・熱中症予防のため
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ

茨城県

- ・感染に関する相談窓口：帰国者・接触者相談センター
- ・いばらきアマビエちゃん